

災害時のリダンダンシー確保及び能登半島復興支援に向けた特急  
「サンダーバード」をはじめとする鉄道網の充実を求める意見書

近年、異常気象により災害が頻発化しているが、北陸新幹線は東海道新幹線の代替機能を担っており、豪雨等により東海道新幹線が不通となった際には、多くの旅客が東京－大阪間を北陸回りで移動している。このような災害時のリダンダンシーを北陸新幹線の大阪までの延伸を待つことなく確保しておくことは、府民にとっても重要な課題といえる。

令和6年3月、北陸新幹線の金沢－敦賀間が開通したことにより、これまで京都から北陸までの間の移動を担ってきた特急「サンダーバード」の金沢－敦賀間が廃止されたため、現在、旅客は敦賀駅で新幹線と在来線の乗換えを行っているが、従前どおり乗り継ぐことなく移動できる手段を一定確保することが必要である。このことから、西日本旅客鉄道では、敦賀駅での乗換えの不便さに対応し、地震や豪雨災害に見舞われた能登半島の復興につながる特急「サンダーバード」について、大阪と七尾市和倉温泉を結ぶ臨時直通便の運行を検討する考えを示している。

については、国におかれては、西日本旅客鉄道への支援などを検討し、京都と北陸を結ぶ災害時のリダンダンシーの確保及び能登半島の復興支援に向けた鉄道網の充実を図られるよう強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年12月19日

衆議院議長	額	賀	福志郎	殿
参議院議長	関	口	昌一	殿
内閣総理大臣	石	破	茂	殿
総務大臣	村	上	誠一郎	殿
国土交通大臣	中	野	洋昌	殿
内閣官房長官	林		芳正	殿
内閣特命担当大臣（防災）				
	坂	井	学	殿

京都府議会議長 石田宗久